

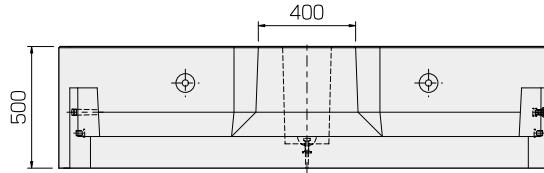
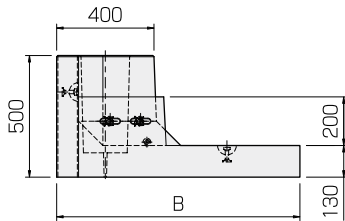
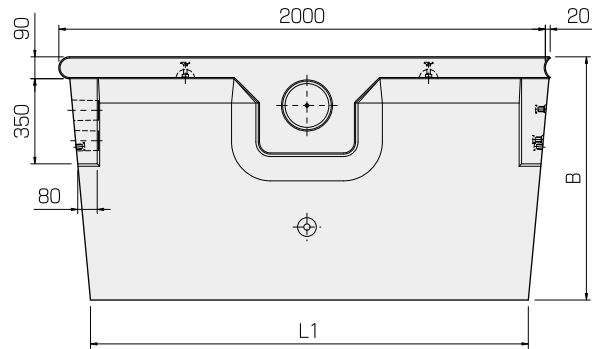
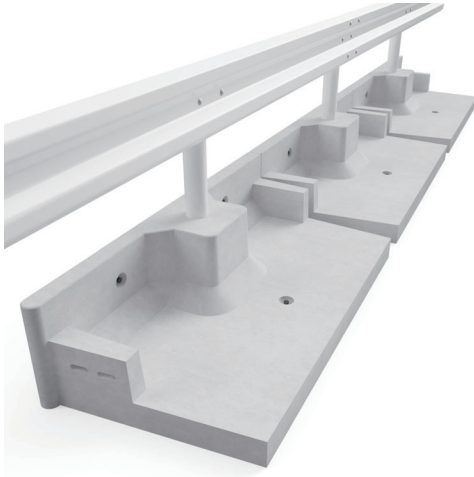
ガードレール用基礎ブロック IGK（茨城県組合型）

NETIS 国土交通省 新技術情報提供システム
登録番号 KT-230126-A

IT'S 茨城県版新技術情報提供システム
登録番号 B-23108

IBARAKI DESIGN SELECTION 2021 選定

- 『防護柵の設置基準・同解説 平成28年改訂版』『道路土工擁壁工指針 平成24年度版』に準拠し、茨城県コンクリート製品協同組合と、茨城大学が共同研究の上、プレキャスト製品として規格化した、ガードレール用基礎ブロックです。
- プレキャスト化することにより、従来の現場打ち構造と比べて、型枠の設置・撤去やコンクリートの養生が不要になり、コスト削減と工期短縮が実現できます。
- 製品ブロック継手構造により、曲線(R)の施工が可能であり、最小半径R=10mまで対応可能です。
- 製品ブロックに設置する、車両用防護柵の種別はB・C種とします。



種別	呼び	寸法(mm)		参考重量(kg)
		B	L1	
B種,C種	I	800	1837	816
	II	1000	1800	933
	III	1100	1781	991

適用条件

車両用防護柵の種別 IGKは、車両用防護柵の種別B、Cとする。

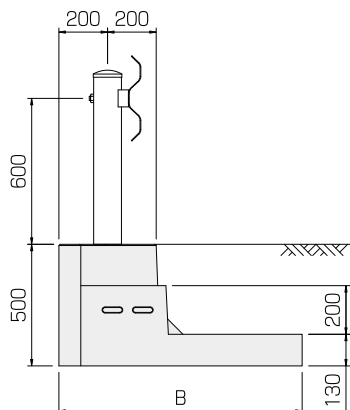
道路の区分	設計速度	一般区間	重大な被害が発生する恐れがある区間
その他の道路	60km/h以上	B種用	A種用
	50km/h以下	C種用	B種用※1)

※注1)設計速度40km/h以下での道路では、Cを使用することができる。

IGKの呼び、底版長及び連結長

呼び	底版長(mm)	連結長
I	800	15m以上
II	1000	10m以上15m未満
III	1100	8m以上10m未満

参考施工図



曲線部への対応

